



2025年12月17日 発刊

一人ひとりがヒーロー・ヒロインになる会社～地域ナンバーワンを目指して～



## 10t ウイング車 新車納車式

12月4日（木）に静岡日野自動車株式会社様より、10t車1台の納車式が行われました。大歳神社様にお越しいただき、安全の祈祷をして頂きました。今回納車された新車には路線便のW. Kさんが乗務されます。

この度、新車に乗務させていただきましてありがとうございます。新しい車に乗る機会をいただき、大変嬉しく思っております。

これからも日々の安全運転、車両管理、仕事の丁寧さを大切にしながら、より一層精進して取り組んでまいります。

今後とも温かくご指導いただければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

S路線定期便 W. K



## JL東海北陸地域本部 実務者大会 参加



11月22日(土)に、JL東海北陸地域本部実務者大会へ出席させていただきました。

今大会では、国土交通省中部運輸局様より4名がご出席され、トラックGメンについてご説明頂きました。トラックGメンとは、適正運賃の収受や労働環境の改善を実現し、2024年問題の解決を目指すために国土交通省様が創設した専門部隊です。ドライバーの負担軽減の為に私たちと共に荷主様と交渉し、働きかけ及び要請を約束して下さいました。



また、JL東海北陸地域本部本部長である当社の辻社長より、現場の多くの声や、様々な荷主様の問題点を迅速にトラックGメンの皆様に伝達し、運送業界の地位向上と発展を国土交通省様と共に築いていこうと強く熱く発信されました。その後、配車マン同士が現場の問題点をどのように吸い上げ、声を上げていくのか参加者と共にディスカッションを行いました。業務を遂行する中で、無理な依頼や困り事等ございましたら、トラックGメンの皆様へ伝達致しますので鈴木迄ご連絡下さい。宜しくお願い致します。

配車次長 鈴木紳也

## 【ハローワーク浜松就職説明会の実施報告】

この度、11月17日(月)ハローワーク浜松様にてトラックドライバー就職説明会に出展させて頂きました。その後、ブースにお越し頂いた10名の方へ、事業内容や業務フロー、そして運送業界における弊社の取り組みや魅力をお伝えする機会となりました。

11月21日(金)に5名の求職者様に向けて会社見学会を開催し、企業理念や方針、社風・社会貢献、安全に対する取り組み・働きやすい職場づくりなど詳しくご説明致しました。ご参加いただいた皆様からは、「現場の雰囲気がよく分かった」「安心して働ける環境を感じた」「この会社で働いてみたい」など貴重なお言葉を頂いております。

今回の説明会を通じて、当社の魅力を直接お伝えできることにより、今後の採用活動にも良い影響が期待されます。引き続き、より多くの方に弊社を知って頂けるよう、積極的な情報発信と職場環境の整備に努めて参ります。



専務取締役 綱代 昇

# 第49期 第1回リフト講習 実施報告



## ～安全意識と操作技術の向上を目指して～

第49期 第1回リフト講習が11月22日(土)に開催されました。トヨタL&F静岡株式会社様より小山様を講師としてお迎えし、計16名の社員が参加しました。参加者は基本操作から安全確認まで、座学と実技を交えて実践的な内容を教えて頂きました。

座学では、リフトの構造理解、点検方法、操作時の注意点など、事故を起こさない為の安全な運転に必要な知識と技術を学びました。実技では緊張感のある中でも、真剣に取り組む姿が印象的でした。以前の研修では、基本操作にぎこちなさが見られた参加者も、回を重ねるごとに徐々にスムーズな操作ができるようになってきています。

毎日の作業で使用するリフトだからこそ、基本をしっかりと身につけることが、さらなる品質向上につながります。今後も継続的な講習を通じて、社員の安全意識と技術力の向上を図り、安心して働く職場環境づくりに努めてまいります。

統括部長 池谷俊彦



## 新入社員紹介



～ F. Nさん ～

12月1日より入社いたしましたF. Nです。面接の際、皆さんの規律正しく活気にあふれた姿に強く惹かれました。自分もこの輪の一員として力になりたいと思い、入社を決意いたしました。まだ分からぬこともありますですが、さまざまなことを教えていただきながら、一日も早く独り立ちでるよう努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



担当便：サカイ便

管理部・次長

～ T. Kさん ～

この度、12月1日より入社いたしましたT. Kです。安全担当として、事故防止や職場環境の改善に積極的に取り組み、社員の皆さまが安心して業務に集中できる環境を整えることを使命と感じています。



安全は一人では守れず、組織全体で築き上げる文化だと思います。その一員として、挑戦を恐れず学び続け、改善の提案や行動を積み重ねてまいります。会社の発展に貢献できるよう、日々努力を惜しまず取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

## ほけんだより

## ～飲酒について～



### 適量とされる1日の飲酒量目安

純アルコール20gの量（1日の適正な飲酒量）		
日本酒（15%）  1合（180ml）	ビール（5%）  中瓶1本（500ml）	缶チューハイ（7%）  1缶（350ml）
ワイン（12%）  グラス2杯（200ml）	焼酎（25%）  グラス1/2杯（100ml）	ウイスキー（40%）  ダブル1杯（60ml）

お酒をたしなむときは自分のペースを守り、一気飲みなど無茶な飲み方は避けて、そして何よりも「適量」を守ることが大切です。

空腹の状態でお酒を飲むと酔いが早く回りやすく、胃の粘膜を荒らすなど過度の負担がかかります。おつまみを食べながら飲み、また、強いお酒は薄めて飲むようにしましょう。

なお、たとえ適量であっても毎日飲むのはよくありません。週に1日はお酒を飲まない「休肝日」をもうけて、肝臓を休ませることも大切です。



ENKON  
遠州梱包運輸株式会社